

トラック輸送における
取引環境・労働時間改善岡山県地方協議会
令和6年度取組報告

令和7年3月
トラック輸送における取引環境・労働時間改善
岡山県地方協議会 事務局

第19回協議会での事務局提案事項 ①

今後の検討課題等

第19回資料(抜粋)

調査結果に基づく課題等について

改善基準告示の適用後は積み卸し先が関東圏など長時間の運行を要する区間は、荷物を運ぶことができない。

改善基準告示の労働時間を遵守するために労働力不足に向けた対策が必要

農産・水産市場において、1日に4時間を超える荷待ちなど運転時間以外での拘束時間のウェイトが大きい。

トラックGメンによる荷主・元請事業者への監視・指導の徹底

2024年問題への取組み(予定も含む)

- ・週6回の運行を週5回へ変更
- ・デジタコ導入による動態管理および拘束時間を把握
- ・荷役作業をパレット輸送に切り替え
- ・当日配送から翌日配送へ荷主と交渉
- ・顧客の精査、協力会社との共働
- ・新卒採用に向けて各学校を訪問し求人活動

行政への要望等

- ・待機時間について荷主へ言うべき
- ・ETC割引を24時間適用
- ・物価は上昇しているが、運送対価は据え置き、社員の生活を守るためにも労働時間の規制を緩めていただきたいのが本音
- ・運転手が休憩を取れるようにPAを増やしてほしい
- ・使命感・責任感をもってやっているが、法律に合わせるのが難しい部分もあり、悪者のように言われるのは本不意

今後の協議会を通じた取組について(提案事項)

運輸業での人手不足解消は喫緊の課題であり、今後の業界の継続的な発展のためにはトラックドライバーを職業の選択肢として認知してもらう必要がある。岡山県内のイベントなどで人材確保に向けたドライバー就活セミナーやトラックの試乗体験等を実施し、トラック運送業における理解促進・魅力発信に向けた取組を検討してみてはどうか。また、その際にアンケートを収集・分析して、どうすれば岡山県内でトラックドライバーを職業の選択肢として考えてもらえるか調査をしてみてはどうか。

提案事項について承認

※実施に向けての事務作業は事務局に一任

物流企業合同説明会 & トラック乗車会の開催

物流企業合同説明会 & トラック試乗会の開催概要

開催日時	令和7年2月1日(土)11:30~16:00 ●1部:11:30~13:30 企業説明会 ●2部:14:00~16:00 乗車体験会
会場	●1部:杜の街グレース オフィススクエア3F (岡山市北区下石井2-10-8) ●2部:岡山県トラック協会 自動車運転練習場 (岡山市東区中尾355-1)
参加対象者	どなたでも参加可 ・物流業界に興味のある方 ・トラックドライバーに興味のある方 ・岡山県内で就職を希望されている方
参加企業	岡山県内に本社または事業所のある企業 トラックドライバーとして採用する予定のある企業 20社(1社不参加)
実施内容	●求職者が希望の企業ブースを訪問する対面 形式とし、希望に合わせて企業説明を行う ●トラック乗車体験会の実施

●プログラムの進行表

時間	概要
11:00 ~	1部「合同企業説明会」受付開始
11:30	事前説明、企業PRタイム
12:00	説明会開始
13:30	1部終了
移動30分(無料送迎バスor自家用車)	
14:00	2部「乗車会」開始
16:00	2部終了 ※自家用車の方は現地解散
移動30分(無料送迎バス)	
16:30	1部会場到着

物流企業合同説明会 & トラック乗車会の開催

実施概要・結果

●参加企業と着席数

着席数0名の企業はなく、
3名以上の企業が89.6%
 と着席数はどの企業も比較的多かった

企業名	着席数	企業名	着席数
(株)戎急配	3	(株)ダイマツロジスティクス岡山	3
(株)オークラロジ岡山営業所	5	中央建設(株)	2
岡山県貨物運送(株)	7	(株)ティーエス物流	3
岡山スイキュウ(株)	8	日本通運(株) 岡山支店	5
鶴信運輸(株)	5	備南開発(株)	3
(有)梶運送	欠席	富士倉庫(株)	6
コーワン(株)	4	フジトランスポート(株)	7
シーアール物流(株)	8	藤森運輸(株)	6
新岡山陸運(株)	6	丸加海陸運輸(株)	3
(株)生興運送	1	(株)ヨコタエンタープライズ	3

●トラック乗車体験会

中型・大型トラックに乗車できる体験会

運転には普通免許が必要(当日も持参)

AT限定免許の方は原則として指導員が運転する車両の助手席にご乗車。

参加人数:17名

時間	内容
14:00	乗車体験会場着
	乗車会記入シートの配布
14:10~	中型・大型の体験希望を聞いて、順番に乗車会開始(1人あたり10分)
16:00	送迎バス出発
16:30	乗車会修了

合同説明会と乗車体験会の

参加総数(説明会): **27名**

※参加企業からは、ドライバーの雇用に繋がったとの報告もあり

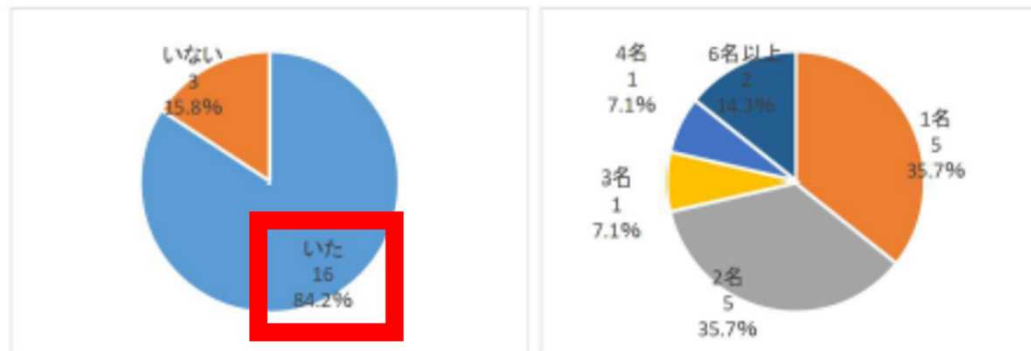


物流企業合同説明会 & トラック乗車会の開催

参加企業・参加者アンケートの結果(抜粋)と分析

■アンケート結果(参加企業)

2. 採用したい人材はいましたか。(「いた」を選択) 何名いましたか?



採用したい人材はいましたか?の質問に対して、84.2%の企業が「いた」と回答しており、良い結果になった。

① イベント全体について



② 開催時間について



③ 来場者数について



イベント全体の満足度は「とても満足」が26.3%、「やや満足」が57.9%と84.2%の企業が満足と回答。

開催時間については「適切」が84.2%と多かったが、「やや短い」の回答もあった。

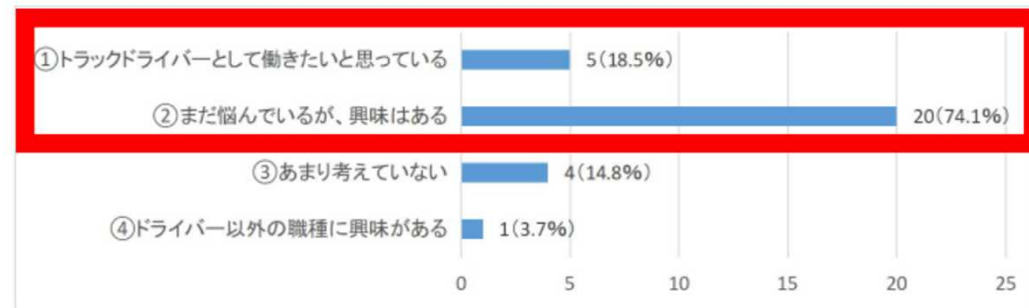
乗車会と2部制にしていたため、1部の時間が短くなってしまったので、企業説明会の時間を30分～1時間伸ばすことでより企業の満足度を高めることができたかもしれない。来場者数については88.9%の企業が「やや少ない」、「少ない」と回答しているため、広報の方法やプログラム内容を見直して、来場に繋げる工夫を行う必要がある。

物流企業合同説明会 & トラック乗車会の開催

参加企業・参加者アンケートの結果(抜粋)と分析

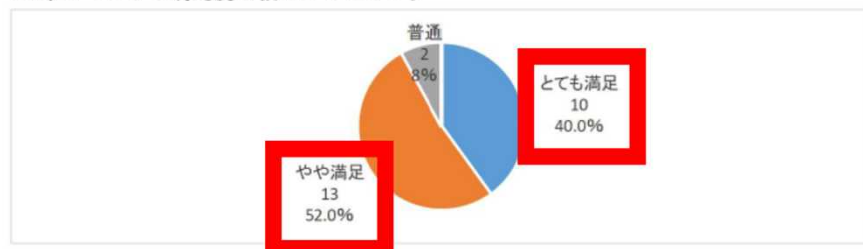
■アンケート結果(参加者)

7. 現時点でトラックドライバーとして働く選択肢は考えていますか。



トラックドライバーとして働く選択があるかの問いに対しては、働きたいと思っている方が18.5%、興味はある方が74.1%と92.6%の方がトラックドライバーを職業選択として考えており、本気度の高い求職者が集まるイベントになった。

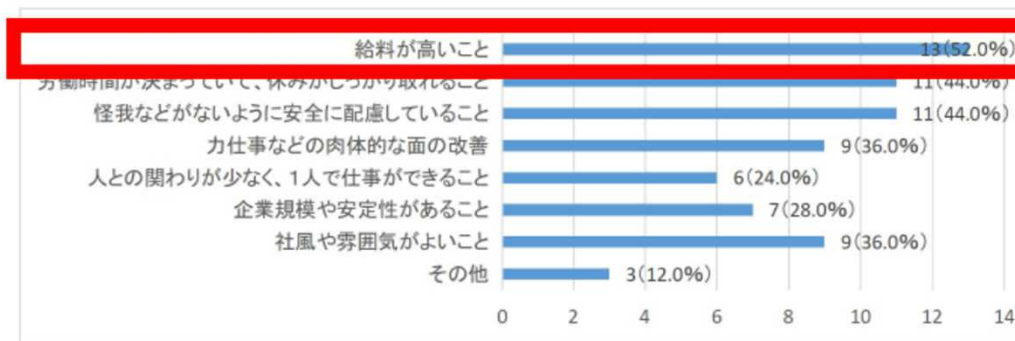
10. 本イベントの満足度を教えてください。



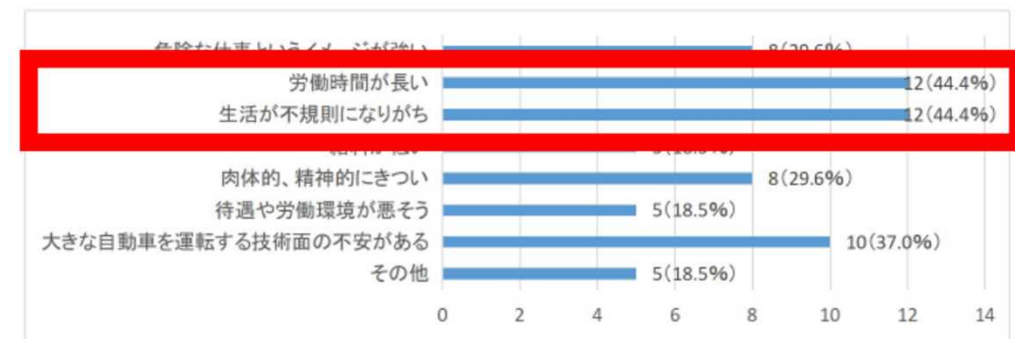
13. 今後、応募したい企業はありましたか。



トラックドライバーとして働く上で重要視する点を教えてください。



9. トラックドライバーを職業として選択する際に感じる不安要素について教えてください。(複数回答可)



トラックドライバーに対する不安要素としては「労働時間の長さ」、「生活が不規則になる」ことへの不安が多かった。1日の労働時間やしっかりとした休日を求めている方が多いと思われる。

合同企業説明会、トラック乗車会の満足度については「とても満足」、「やや満足」が92%と高く、来場者の方には満足いただけるイベントになった。応募したい企業があったかの質問についても「なかった」と回答した方は、4.2%と低く、同様のイベントと比較した際にも良い結果となった。

総括

- 求職者の申込が想定よりも伸びず、目標人数よりも低い参加人数となってしまった。
- 今後、同様の取組を実施する際は求職者への有効な広報をさらに力を入れる必要がある。
- トラック乗車会への参加率は想定よりも多く、実際に乗車することでイメージが掴めた、ドライバーに憧れがあったので楽しかったなど好評であった。
- 企業説明会では、1人当たりのブース訪問数が3社以上回った方の割合が91.3%と多く、多くの企業ブースに訪問していただけた。
- 「応募したい企業があった」もしくは「検討したい企業があった」と回答した割合は95.8%あり、実際に対面形式で仕事内容・職場環境・待遇面を聞くことで良いイメージを持つことができ応募意欲を高めたと判断できる。
- トラックドライバーに対してのイメージとしては労働時間が長い、生活が不規則になりがちが上位の2つであった。

今回、協議会として初開催の物流企業合同説明会 & トラック乗車会の経験を踏まえて

トラックドライバーを職業選択としてもらうためには1日の勤務時間や休日数を充実させる必要がある。また、大きな自動車を運転することへの不安も多かったため、本事業のような乗車体験会を通してイメージを掴んでもらうことや、入社後の研修や一人立ちするまでのフォローを手厚くすることで不安要素を解消することができると思う。求人情報のみを入手することで得られる情報量は限定的なため、今後も定期的に企業×人材が直接情報交換できる場を提供することで業界イメージの払拭することにより人材が確保できる可能性が高まると考える。

物流企業合同説明会 & トラック乗車会の開催

【参考】開催にあたっての工夫点(当日の運営)

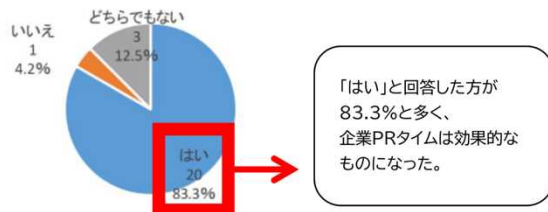
★企業1分PRタイムの実施

職種がトラックドライバーで重なるため、企業ごとの特徴や魅力を知る機会として、説明会開始前に参加企業による1分PRタイムを実施。

- 1社1分間で資料の投影や配布はなく、口頭のみで行う
- 順番は50音順

■下記は企業PRタイムを含めた求職者のアンケート結果です。

②企業PRやブースで話を直接聞くことで興味や沸き、職業選択の候補として考えるきっかけになった



★乗車会会場での軽食の配布

企業説明会のみで乗車会への参加人数が少なくなってしまうことが予想されることから、乗車会場で軽食をご用意することを宣伝し、参加者人数の確保に繋げるようにした。

また乗車については順に案内を行うため、待ちの時間の対策としても有効。

- 乗車体験会参加者へパンを配布
- パンは140個を用意



★アンケート回答者へ粗品のお渡し

物流業界に関するアンケート数をできるだけ多く回収するためにもアンケート回答者にはプチプレゼントをお渡しした。

- アンケートは無記名のため、重複等もあるかもしれませんが、来場者数と同じ枚数のアンケートを回収することができた。

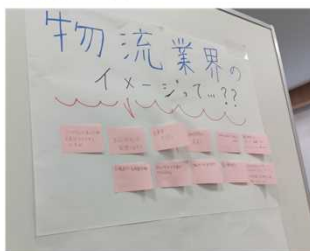
★付箋メッセージで企業と求職者の想いを共有

会場内のパネルに付箋メッセージコーナーを設置し、求職者の方には物流業界のイメージを企業の方には物流業界の良い所を記入してもらう。求職者の疑問点や不安、実際に働いている企業の方の物流業界の良さを気軽に知ることができるようにした。

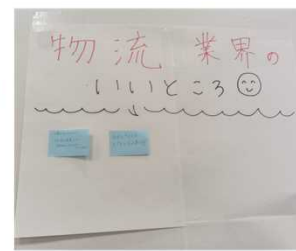
- 求職者へは受付で付箋をお渡しし、物流業界のイメージを書いてパネルに貼ってもらうようにお願いした。

- 付箋の色を台紙を企業と求職者で分けて混ざらないように実施

↓実際の写真



↑求職者



↑企業

●実際に貼ってあった付箋内容について

求職者

- ぶつけてしまった時、お金はどちら持ちですか？
- 土日祝休みは実現しますか？
- 休憩はありますか？
- 家に帰れますか？

- 仕事がきつそう
- 労働時間が長そう
- 肉体的、精神的な強さが必要
- 数十年前からきつい、危険、安いのイメージが抜けない
- 拘束時間が長い
- 休日が少ないイメージ
- 求人内容と実際に差がありそう

- 自分のペースで仕事ができそう

企業

- 仕事がなくならない
- 大型車を運転できる
- 運転好きにはたまらないロマンがある
- 社会を支える大切なお仕事



★シールラリーの実施でお菓子をプレゼント

求職者の方により多くの企業ブースを訪問していただくために、企業ブースを3社以上回った方へお菓子をプレゼントするシールラリーを実施。

- 企業ブースを訪問したら担当者の方にシールを1枚貼ってもらい、シールが3つ集まったら、受付でお菓子をお渡し

↓シールラリーの台紙



↑プレゼントのお菓子セット



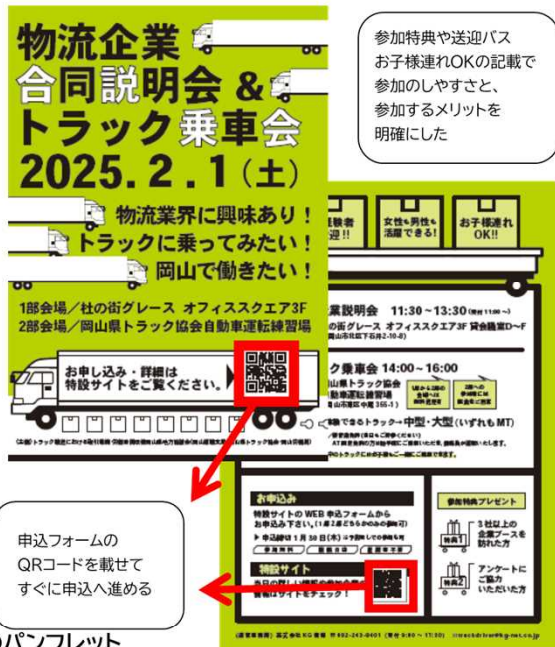
物流企業合同説明会 & トラック乗車会の開催

【参考】開催にあたっての工夫点(事前広報)

▼WEB広告の結果

Googleディスプレイ広告について

●広報チラシ



物流企業
合同説明会 &
トラック乗車会
2025.2.1(土)

物流業界に興味あり！
トラックに乗ってみたい！
岡山で働きたい！

1部会場/杜の街グレース オフィスクエア3F
2部会場/岡山県トラック協会自動車運転練習場

お申し込み・詳細は
特設サイトを
ご覧ください。

参加特典や送迎バス
お子様連れOKの記載で
参加のしやすさと、
参加するメリットを
明確にした

申込フォームの
QRコードを載せて
すぐに申込を進める

●パンフレット



物流企業
合同説明会 &
トラック乗車会
2025.2.1(土) 11:30 ~ 16:00

1部「合同企業説明会」11:30 ~ 13:30
会場/杜の街グレース オフィスクエア3F 貸倉庫2階

2部「トラック乗車会」14:00 ~ 16:00
会場/岡山県トラック協会 自動車運転練習場 岡山県庁2階

●パンフレット表紙
全12ページ

当日のプログラム、会場図、企業
情報を記載し、参加者が
全ての情報を閲覧できる仕様

●物流業界の不安点
想定される不安要素をまとめて
少しでも不安を解消できる
ようにした

●特設サイト (トップページ)

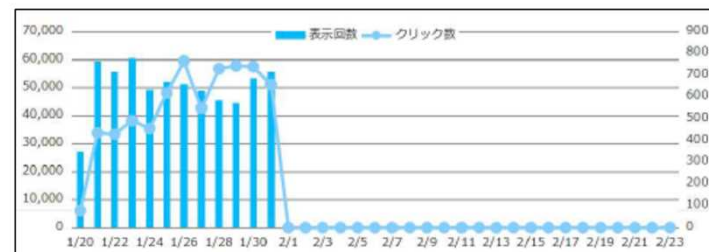


3部以上回った方
乗車会に参加したい方
アンケートにご協力いただいた方

参加特典
特典をつけることで、
来場者のワクワク感を
演出する効果があり、
特典を目当てにしてい
ない人でも
満足度を高める
ことができる。

参加企業
株式会社成島配
株式会社オートラジ
岡山県自動車学校

表示回数	クリック数	クリック率	クリック単価
602,577	6,691	1.11%	¥11



今回1/20~1/31での短期運用を実施し、クリック率は、クリック単価11円、クリック率1.11%となり、平均値(30円、0.3%)と比べてもかなり高効率な配信パフォーマンスであった。

●実施した広報

【④新聞折込】

岡山県内を対象に2.5万部の新聞折込を実施。
折込日:1/18(土)

【⑤Instagram広告】

岡山県内の20代~40代の男性を対象に実施。
配信期間:1/21(火)~1/29(水)

【⑥LINE配信】

岡山市の就職氷河期世代就職支援事業の対象者3,424名にLINE配信を実施。
配信日:1/17(金)

【⑦しごと計画学校登録者へメール配信】

(株)KG情報の人材紹介サービスである、岡山しごと計画学校の登録者へメール配信を実施。
1回目:1/21配信(1,302名)
2回目:1/28配信(1,298名)

【⑧アルパへの掲載】

求人情報誌(フリーペーパー)にて告知を計5回実施。

【①ハローワークへ広報協力依頼】

ハローワーク岡山、ハローワーク津山、ハローワーク美作、倉敷わかものハローワーク、ハローワーク総社、ハローワーク児島、ハローワーク玉野、ハローワーク和気、ハローワーク備前、ハローワーク高梁、ハローワーク新見、ハローワーク笠岡、ハローワーク西大寺
(計13箇所)

【②岡山県内の一部の自動車学校へチラシ送付】

岡山自動車教習所、備前自動車岡山教習所、津山自動車学校、新見自動車教習所、大和自動車教習所、倉敷自動車教習所、玉野自動車教習所
(計7箇所)

【③Googleディスプレイ広告】

岡山県内の25~54歳の男性を対象にGoogleディスプレイ広告を実施
配信期間:1/20~1/31(12日間)



↑画像①



↑画像②



↑画像③



↑インスタ広告の画像



↑LINE配信の一部

第19回協議会での事務局提案事項 ②

標準的な運賃・標準運送約款改正に伴う 荷主関係団体への要請等について

事務局提案事項

【趣旨】

標準的な運賃・標準運送約款の改正により、物価動向の反映や荷待ち・荷役の対価等の加算による運賃の引き上げや運送契約の締結等に際して、提供する役務の内容やその対価等について記載した電子書面による交付等の義務付け措置などが実施される。

トラック事業者が改正された「標準的な運賃」及び「標準運送約款」を適用し、健全な事業運営やドライバーの給与面など労働条件を改善していくためには、荷主企業等による理解・協力が必要不可欠であると考えられることから、**トラック事業者と荷主が運賃や契約条件の交渉を円滑に進めることができるよう、協議会として荷主関係団体へ要請活動をしてみてはどうか。**

参考
(改正概要)

「標準的な運賃」及び「標準運送約款」の見直しポイント

- 検討会での議論を踏まえ、①荷主等への適正な転嫁、②多重下請構造の是正等、③多様な運賃・料金設定等の提言をとりまとめ（令和5年12月15日）

1. 荷主等への適正な転嫁

<運賃水準の引上げ幅を提示>

- 運賃表を改定し、**平均約8%の運賃引上げ**【運賃】
- 運賃表の算定根拠となる原価のうちの**燃料費を120円**に変更し、**燃料サーチャージも120円**を基準価格に設定【運賃】

<荷待ち・荷役等の対価について標準的な水準を提示>

- 現行の待機時間料に加え、**公共工事設計労務単価表**を参考に、荷役作業ごとの「**積込料・取卸料**」を加算【運賃】
- | | |
|---------|--------|
| 待機時間料 | 1,760円 |
| 積込料・取卸料 | 2,180円 |
| 手荷役の場合 | 2,100円 |
- ※金額は1台あたり1時間（47分）の場合の30分あたりが基準
- 荷待ち・荷役の時間が合計2時間を超えた場合は、**割増率5割**を加算【運賃】
 - 標準運送約款において、**運送と運送以外の業務を別の章に分離し、荷主から対価を受受する旨を明記**【約款】
 - 「**有料道路利用料**」を個別に明記するとともに、「**運送申込書／引受書**」の雛形にも明記【運賃】【約款】

2. 多重下請構造の是正等

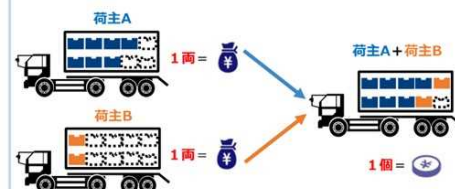
<「下請け手数料」(利用運送手数料)の設定等>

- 「**下請け手数料**」(運賃の**10%**を別に收受)を設定【運賃】
 - 元請運送事業者は、**実運送事業者の商号・名称等を荷主に通知**することを明記【約款】
- ##### <契約条件の明確化>
- 荷主、運送事業者は、それぞれ運賃・料金を記載した**電子書面**（**運送申込書／引受書**）を交付することを明記【約款】

3. 多様な運賃・料金設定等

<「個建運賃」の設定等>

- 共同輸配送等を念頭に、「**個建運賃**」を設定【運賃】



- リードタイムが短い運送の際の「**速達割増**」(逆にリードタイムを長く設定した場合の**割引**)や、**有料道路を利用しないこと**によるドライバーの運転の長時間化を考慮した**割増**を設定【運賃】

<その他>

- 現行の冷蔵・冷凍車に加え、海上コンテナ輸送車、ダンプ車等5車種の**特殊車両割増**を追加【運賃】
- 中止手数料の**請求開始可能時期、金額を見直し**【約款】
- 運賃・料金等の店頭掲示事項について、**インターネットによる公表**を可能とする【約款】

提案事項について承認

※要請に向けての調整は事務局に一任

要請の概要

【目的・背景】

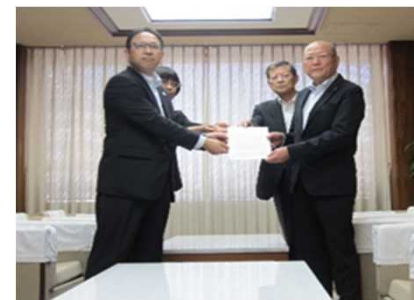
「標準的な運賃」が荷主等への適正な転嫁を目的に令和6年3月22日に改正され、今後、トラック事業者から改正された「標準的な運賃」を基に運賃交渉が増えることが予想されることから、荷主も多く加盟する関係経済団体に対しトラック事業者から運賃交渉の申し出があった際には交渉に応じていただくよう要請することによりトラック事業者の運賃交渉を後押し。

【要請のポイント】

・荷主企業や荷主関係団体も構成員として参加している「トラック輸送における取引環境・労働時間改善岡山県地方協議会」名による関係者一丸となった要請であること。

【要請日】 令和6年5月29日(水)

【要請先】 岡山県商工会議所連合会・岡山県経営者協会 岡山県商工会連合会
岡山県中小企業団体中央会・岡山県経済団体連絡協議会



要請当日の状況

【要請先の反応】

- 会報誌やメールマガジン等で会員企業に対して周知いただいた。
- 「輸送業界全体の問題だという理解を広げ、生産性の向上やドライバーの賃上げに取り組んでいく。」
(岡山県商工会議所連合会 松田会長談)

【マスコミ取材】

(新聞・WEB掲載)山陽新聞、中国新聞、読売新聞、日刊工業新聞

(テレビ)NHK岡山放送局、KSB瀬戸内海放送、

RSK山陽放送、RNC西日本放送、OHK岡山放送

物流の2024年問題 岡山運輸支局などが地元の経済団体にトラック事業者との運賃交渉を要請

10月15日(水) 岡山県・岡山県商工会連合会

